



平成 19 年 10 月 29 日

各 位

会 社 名 不二サッシ株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 嵯峨 明
 (コード番号 5940 東証2部)
 問 合 せ 先 経 理 部 長 鈴 木 辰 男
 (TEL: 03-5745-1212)

平成 20 年 3 月 期 中間業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 19 年 5 月 21 日の決算発表時に公表した平成 20 年 3 月 期中間業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

(1) 平成20年3月期(連結)中間業績予想数値の修正 (平成19年4月1日～平成19年9月30日)

(単位:百万円、%)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	中 間 純 利 益
前回発表予想 (A) (平成19年5月21日発表)	59,000	750	200	100
今回修正予想 (B)	57,230	220	270	430
増減額 (B - A)	1,770	530	470	530
増減率 (%)	3.0	70.7	-	-
前期(平成18年9月中間期)実績	55,409	199	273	562

(2) 平成20年3月期(個別)中間業績予想数値の修正 (平成19年4月1日～平成19年9月30日)

(単位:百万円、%)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	中 間 純 利 益
前回発表予想 (A) (平成19年5月21日発表)	34,000	250	50	50
今回修正予想 (B)	33,140	100	250	70
増減額 (B - A)	860	350	300	20
増減率 (%)	2.5	-	-	40.0
前期(平成18年9月中間期)実績	34,396	156	342	552

(3) 修正の理由

売上高につきましては、主力のビル建材事業においては、利益確保に重点を置いた営業活動に徹した影響などにより、また、形材外販事業においては、アルミ地金相場の先安観から買い控えの動きが広がり受注が減少したことなどにより当初予想を下回る見込みです。

また、利益面につきましては、今上期は前年にもましてアルミ地金の高値が続いたことが影響し、コスト削減等の諸施策に取り組んでまいりましたが、前年同期より改善したものの、減益要因を吸収するに至らず、当初予想よりも減少する見込みです。

従いまして、連結・個別ともに平成19年5月21日公表の中間業績予想を修正いたします。

なお、通期業績予想につきましては、平成19年5月21日公表の数値から変更しておりません。これは、主力事業であるビル建材事業の受注手持ちが順調に推移していること、アルミ加工品・アルミ精密加工品などの形材外販事業の受注が上向いてきたことなどに加え、今般の円高基調とアルミ地金価格が値下がり転じていることなどを総合的に判断したものであります。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後発生する様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上